

第2回中道北小学校移転 住民説明会

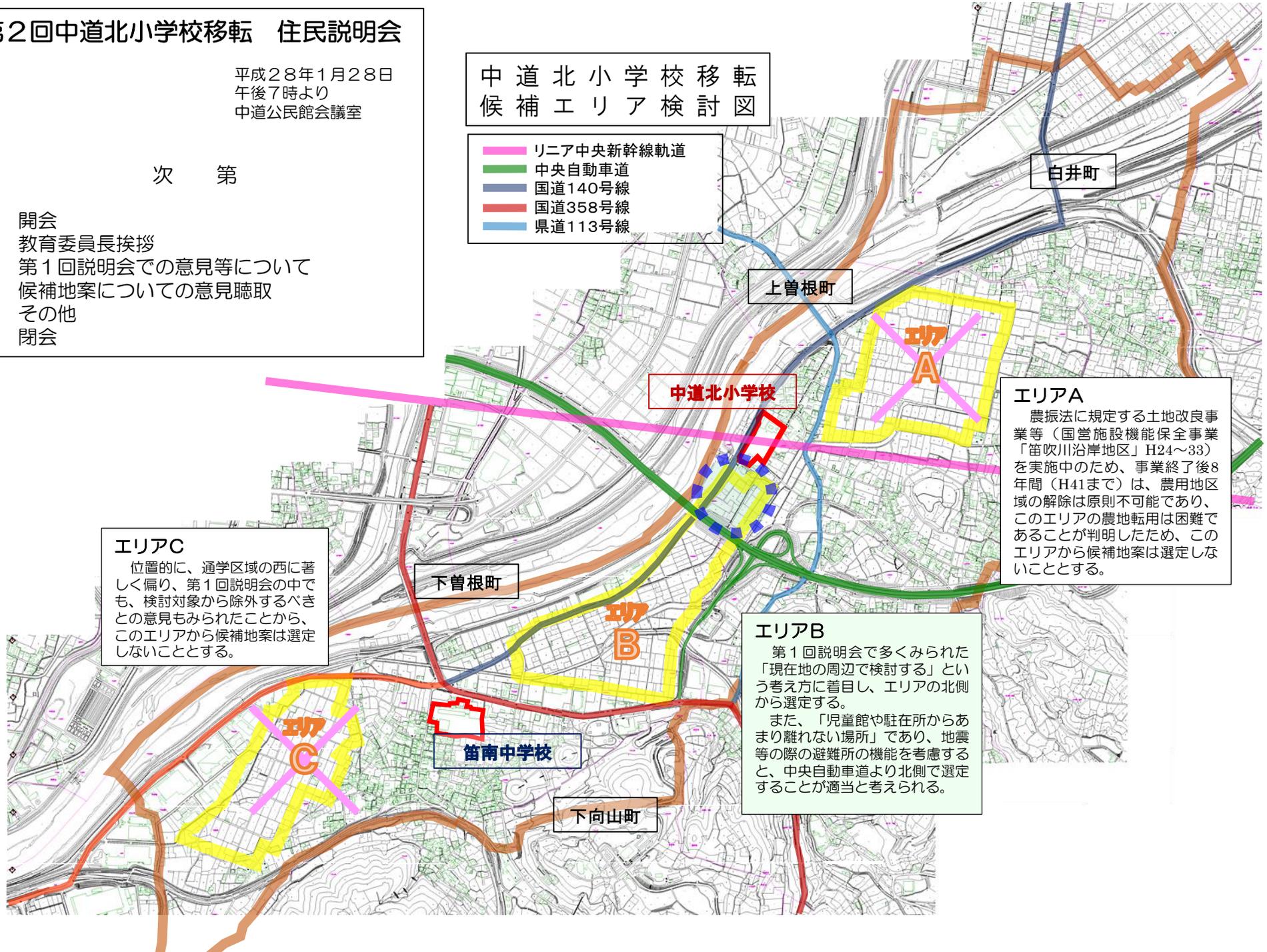
平成28年1月28日
午後7時より
中道公民館会議室

次 第

- 1 開会
- 2 教育委員長挨拶
- 3 第1回説明会での意見等について
- 4 候補地案についての意見聴取
- 5 その他
- 6 閉会

中道北小学校移転 候補エリア検討図

- リニア中央新幹線軌道
- 中央自動車道
- 国道140号線
- 国道358号線
- 県道113号線



エリアC
位置的に、通学区域の西に著しく偏り、第1回説明会の中でも、検討対象から除外すべきとの意見もみられたことから、このエリアから候補地案は選定しないこととする。

中道北小学校

エリアA
農振法に規定する土地改良事業等（国営施設機能保全事業「笛吹川沿岸地区」H24～33）を実施中のため、事業終了後8年間（H41まで）は、農用地区域の解除は原則不可能であり、このエリアの農地転用は困難であることが判明したため、このエリアから候補地案は選定しないこととする。

エリアB
第1回説明会で多くみられた「現在地の周辺で検討する」という考え方に着目し、エリアの北側から選定する。
また、「児童館や駐在所からあまり離れない場所」であり、地震等の際の避難所の機能を考慮すると、中央自動車道より北側で選定することが適当と考えられる。

下曽根町

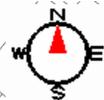
笛南中学校

下向山町

上曽根町

白井町

中道北小学校候補地（案） 資料



現在地

- 校地面積：約16,000㎡
- 近隣施設からの正門までの行程距離
児童館：約310m、駐在所：約250m
- 防災関係
 - 笛吹川浸水想定 2～5m深
 - 境川浸水想定 0.5m未満深
 - 滝戸川浸水想定 1～2m深
 - 地震の揺れやすさ 震度6強
 - 液状化現象 危険度大（北側は「中」）
 - 活断層 非該当
- 避難所、避難地指定
土砂災害、地震、大規模火災、内水氾濫
※洪水避難所は中道スポーツ広場体育館

中央新幹線
軌道予定

中央自動車道

柏第2排水機場

校舎想定地

移転候補地（案）

- 校地面積：約14,400㎡
- 現在地からの行程距離(正門⇄正門)：約250m
- 軌道中心線から校舎までの想定距離：約170m
- 正門想定地（★）までの行程距離
児童館：約570m、駐在所：約520m
- 防災関係
 - 笛吹川浸水想定 2～5m深
 - 境川浸水想定 0.5～1m深
 - 滝戸川浸水想定 1～2m深
 - 地震の揺れやすさ 震度6強
 - 液状化現象 危険度大（南側は「極小」）
 - 活断層 非該当
- 開発関係
公が管理する道路に接続する、幅4m以上の道路を整備する必要あり。
- 農振農用地区域除外関係
特に問題なし。
- その他
南を中央自動車道、西を国道140号線、北を中央新幹線軌道（予定）に囲まれるため、校舎に防音等の対応が必要となる可能性がある。

エリアA

エリアB

国道 140 号線

県道 113 号線

児童館

駐在所

中道北小学校